⑸　長期貸付金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘　要
			回収額	償却額		
その他長期貸付金						
長期貸付金	—	191,700	9,300	25,200	157,200	債権回収及び返還免除による
計	—	191,700	9,300	25,200	157,200	

⑹　借入金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率（%）	返済期限	摘　要
国立大学財務・経営センター借入金	15,523,365	7,770,940	478,381	(696,553) 22,815,924	1.24	平成48年度	
国立大学財務・経営センター債務負担金	4,079,308	—	547,285	(540,097) 3,532,022	3.63	平成38年度	
計	19,602,673	7,770,940	1,025,666	(1,236,650) 26,347,946			

（注１）　（　）は、１年以内返済予定分を計上している。

（注２）　「平均利率」の欄は、加重平均利率を記載している。

⑺―１　引当金の明細

該当なし

⑺―２　貸付金等に対する貸倒引当金の明細

（単位：千円）

区　分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘　要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
長期未収附属病院収入	98,670	16,229	114,900	98,670	16,229	114,900	㈫①
未収附属病院収入	2,857,446	407,153	3,264,599	18,847	△　4,264	14,583	㈫①
長期貸付金	—	157,200	157,200	—	149,830	149,830	㈫②
計	2,956,116	580,583	3,536,700	117,518	161,795	279,313	

㈫　貸倒見積高の算出方法

①　一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

②　将来の看護学生奨学金の返還免除による損失に備えるため、返還免除の実績率により回収不能見込額を計上している。

⑺―３　退職給付引当金の明細

（単位：千円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
退職給付債務合計額	28,067	21,436	2,737	46,766	
退職一時金に係る債務	28,067	21,436	2,737	46,766	
厚生年金基金に係る債務	—	—	—	—	